

• 発表の仕方：教科書の場合

資料：グループで A4 用紙 1-2 枚程度のレジュメを作成し、人数分コピーする。

注意：教科書の図表はコピーしない

1. はじめに

- 自己紹介（担当者別）、資料の確認
- 発表：担当章・節

2. レジュメに従って順に内容を説明し、最後に要約と自分の意見を述べる

- 担当章を読んだ後の、自分の意見や感想、疑問点などを自分の言葉でまとめる

3. 質問について答え、またみんなで議論するテーマを提示し、議論を誘導する

• レジュメの書き方（教科書の場合）

発表日：20??年10月??日

1章 環境問題と経済学

発表者：_?, ?, ?_____

1. なぜ経済学が必要なのか

- トピック：詳細な説明
- サポートする情報や具体例
- まとめ

2. 環境経済学とは

- トピック：詳細な説明
- サポートする情報や具体例
- まとめ

3. 経済発展と環境問題

- トピック：詳細な説明
- サポートする情報や具体例
- まとめ

4. 環境問題発生メカニズム

- トピックごとに主張を要約し、テーマを強力にサポートする内容や例を追加
- 出席者に覚えておいてほしいキーポイントのまとめ

まとめ

・レジュメの書き方（個人・グループ発表用）

温暖化政策いろいろ

20??年?月?日

発表グループ(者):G1(龍谷太郎、田中一郎··)

1. 問題意識・動機

毎日のように聞く温暖化問題の現状及び各国の取組などを明らかにしたい

2. 結論 ←事実+自分の解釈・考えを示す、5でも良い。

- ・ 総合的には進んでいない。なぜならば、
- ・ その背景として・・・などを挙げる事ができる
- ・

3. 具体的な取り組み ←検証可能な事実を提示

- ・ 進んでいる国の取組み例
- ・ 進んでいない国の現状及びその背景
- ・ 先進的・特徴的な取組

4. 問題点・提案など ←他の人と自分の考えを区別する

- ・ 他人の指摘・提案 ←「引用の仕方」を参照
- ・ 自分の指摘
- ・ 自分の提案

5. まとめ

- ・ 明らかにできたこと、できなかったことを整理